

拉致監禁が組織的に広がった  
背後に  
「脱会強要マニュアル」  
が存在していました

# 原理運動(統一協会)対策キリスト者全国連絡協議会 (原対協) 1987年 準備会、発足会

・・統一協会によって誘惑され、かつ迷わされている羊を救出すべく、我ら同志が緊密かつ、迅速に連絡しあい、協力しあって、これからの対策を積極的に推進すべく、本日の会合を開催した・・

# 原理運動(統一協会)対策キリスト者全国連絡協議会 (原対協) 1987年 準備会、発足会

森山諭

日本イエス・キリスト教団 荻窪栄光教会

宮村峻

広告代理店社長

浅見定雄

東北学院大学教授

尾島淳義

西日本福音ルーテル 青谷教会

小原博

日本ルーテル同胞教団 合川聖書キリスト教会

折田政博

日本神の教会連盟 沖縄天久神の教会

川崎経子

日本基督教団 谷村教会

小岩裕一

日本イエス・キリスト教団 荻窪栄光教会

松永堡智

日本同盟基督教団 新津福音キリスト教会

斎藤幸二

日本福音ルーテル 焼津教会

平岡正幸

日本福音ルーテル 長野教会

船田武雄

日本イエス・キリスト教団 京都聖徒教会

本間進

日本同盟基督教団 新潟福音教会

本間テル子

原理運動被害者父母の会 会長

村上密

日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団 七条キリスト教会

(肩書は1987年当時のもの)

そんな彼ら“キリスト者”が会合で行ったのが  
「**拉致監禁・脱会強要 マニュアルの共有**」でした。

実際、彼らは信者の親に接触し、「**脱会させるには保護説得(拉致監禁)しか手段はない**」と説得。  
このマニュアル通りに、数多くの信者が**拉致監禁被害**にあっていくのです。

# 子の救出に關して.

1. 本人の経験などを12.17に必ず出てくる。  
 化粧品を置く。 いざ説明の時やめよう。  
 ビデオテープに録音。 ) 資料用意する。  
 講演会に出席する

2. 家か、親戚の家で一論争し、ひとあばれさせる。  
 3.12.18に「あばれ」の自覚をさせる。  
 そのためには6人位の大人が必要である。  
 統一協会の活動について  
 (説明させたり (か、私には納得  
 できない。→場所を変えて話し合おう。)

その時電話をさせない。電話のない部屋で  
 話し合う。

3. 親身者の場合。  
 協会(親身者)がいろいろ張り込んでいる  
 4-2が多し。手紙が来る時は注意を要する。  
 ビデオで録音して置く。説明する。

2. 家か、親戚の家で一論争し、ひとあばれさせる。  
 そして、逃げられないという自覚をさせる。  
 そのためには6人位の大人が必要である。

統一協会の活動について  
 説明させたり しかし、私は納得  
 できない→場所を変えて話し合おう

その時、電話をさせない。電話のない部屋で  
 話し合う。

## 車に乗せる前の話し合い.

### 1. 人と場の設定

① 電話に注意.

必ず 報・連・相をして指示を受ける。

② 逃げ場

トイレ.

③ 人数は 5~6人. 男が 4~5人.

④ 1時間くらい.

家族として納得できない。

少し時間をかけて話し合う。

場所を変えて → 移動。

⑤ 警察 (110) が入ると信教の自由を盾に逃げる。

⑥ とにかく時間をかけて話し合う。  
親を説得したい。

### 1. 人と場の設定

① 電話に注意

必ず 報・連・相をして指示を受ける。

② 逃げる

トイレ

③ 人数は 5~6人、男が 4~5人

④ 1時間くらい

家族として納得できない。

少し時間をかけて話し合う。

場所を変えて → 移動。

⑤ 警察 (110) が入ると信教の自由を盾に逃げる。

⑥ とにかく時間をかけて話し合おう。

親を説得しなさい。

## 両親に対して.

1. 説得者の許可なく外出はしない。
2. (1)のことは絶対に本人に言わない。
3. 親の目から目を、まだ(信用)してやる。こいつはこいつ。  
＜こいつの困りごとをどうにかしてあげる＞
4. 戸外に協会の車が待っている。こいつはこいつ。  
75734。
5. 最初の一週間位は4人を準備する。  
その後は3人準備する。  
本人が脱会宣言を電話でし、荷物の引き上げを終了したら、2人でも良い。  
それでも、説得者の許可なく、外出はさせない。  
必ず逃げさせる。
6. 外出する時があったら、二人以上で、本人の前には歩かない。  
必ず、本人を視野に入れて歩く。

1. 説得者の許可なく外出はしない。

2. (1)のことは絶対に本人に言わない。

5. 最初の一週間位は4人を準備する。

その後は3人準備する。

本人が脱会宣言を電話でし、荷物の引き上げを終了したら、2人でも良い。

それでも、説得者の許可なく、外出はさせない。

必ず逃げるから。

6. 外出する時があったら、二人以上で、本人の前には歩かない。

必ず、本人を視野に入れて歩く。

説得中

1. 外部との関係にシャットアウトする。

少しでも協会関係者が近くにいることがわかると  
本人は、耳を傾けなくなり、自信をとりもどす。

<絶対に逃げられないのだという意識が何人にも  
無い> = 逃げられない。

これで、4人〜6人でとり囲む  
必要がある。

2. 逃げられない状況を作る  
外部関係者を逃がさないようにする。

3. 親戚戚友を近づけないようにする。

① 外に知らせない …… 話さない。

これは信用で守る。

② 話さない …… 話をしない。話をしない。話をしない。  
話をしない。話をしない。話をしない。  
話をしない。話をしない。話をしない。

…… 無理なら、話さない。話さない。話さない。

…… 話をしない。話をしない。話をしない。

③ 断食 …… どうせ、どうせ 断食してやる。

④

4. 24時間 …… 話をしない。話をしない。

1. 外部との関係をシャットアウトする。

少しでも協会関係者が近くにいることがわかると  
本人は、耳を傾けなくなり、自信をとりもどす。

<絶対に逃げられないのだという意識がない限り、  
聞こうとはしない。>

それで、4人〜6人でとり囲む  
必要があるのです。



説得中

1. 外部の信用を減らす。

少くとも協会の関係者が社内にいることには加害者と  
本人は、耳を傾けなければ。自信を失くす。

<絶対に絶対にはずすのだから意識がたつ。ついでに  
（事）=いじめる。>  
これ、4人〜6人でいい。必要がなくなる。

2. 内部の信用を減らす。外部の信用を減らす。

3. 親の権威を減らすのことは制する。

① 外に出してこれ…… 信用を失くす。  
それは信用できない。

② 話したくない…… 私がお願いしてきてもらったのだ。  
話を聞きたくないなら、いつまでも  
この状態が続く。  
……真理なら、話して、みんなに知って  
もらったらいいではないか。  
……そんなに自信がないなら聞いたら  
どうか……怖いんだろう！！

③ 断食

…… どうぞ、どうぞ断食して下さい。  
動けなくなったら、逃げられないぞ。

④

4. 24時間……誰かが起きていること。

3. 親の権威をもってつぎのことは制する。

① 外に出してこれ……話を聞け。

それは信用できない。

② 話したくない……私がお願いしてきてもらったのだ。

話を聞きたくないなら、いつまでも

この状態が続く。

……真理なら、話して、みんなに知って  
もらったらいいではないか。

……そんなに自信がないなら聞いたら  
どうか……怖いんだろう！！

③ 断食

……どうぞ、どうぞ断食して下さい。

動けなくなったら、逃げられないぞ。

4. 24時間……誰かが起きていること。

判定規準 …… 以上をクリアーして、外出は許される。

1. 手記を書く
  - ① 誠実な態度か。
  - ② 固有名詞が出ているか。
  - ③ 霊の子、授けた被害者の名があるか。
  - ④ 救済しなければならぬという意識が見られるか。
2. 自分の霊の子の救出に熱心になるか。
3. 被害者のことについて話し出すか。
4. キリストの名によって祈るか。
5. 表情が明るく、よく話すようになるか。
6. 家族、両親に誠意をもってあやまるか。
7. ホーム生活をしている人の救出に申し出るか。
8. 酒を平気で飲むか。

判定規準 …… 以上をクリアーして、外出は許される。

1. 手記を書く
  - ① 誠実な態度か。
  - ② 固有名詞が出ているか。
  - ③ 霊の子、授けた被害者の名があるか。
  - ④ 救済しなければならぬという意識が見られるか。
2. 自分の霊の子の救出に熱心になるか。
3. 被害者のことについて話し出すか。
4. キリストの名によって祈るか。
5. 表情が明るく、よく話すようになるか。
6. 家族、両親に誠意をもってあやまるか。
7. ホーム生活をしている人の救出に申し出るか。
8. 酒を平気で飲むか。

# まとめ

- ・このノートは、1987年10月16日、「原理運動対策キリスト者全国連絡協議会」の発足会にて発表された脱会強要のためのマニュアルである。
- ・「原理運動対策キリスト者全国連絡協議会」とは、統一教会信者の脱会活動に携わる人物が、情報共有と連携を目的として設立された組織。発足会には14人の牧師らが参加した。
- ・ノートは、発足会に参加した日本同盟基督教団、新津福音キリスト教会の松永堡智牧師が、発足会の場で発表されたマニュアルをノートに記録したもの。このことは、**松永牧師自身が裁判で認めている**。
- ・**松永牧師ら14人の参加者は、このマニュアルを共有し、それぞれの脱会説得活動に活かしたと思われる。**
- ・**実際、多くの拉致監禁被害者がこのマニュアル通りの被害に遭っている。**

こちらにも御覧ください

拉致監禁を裏付ける  
これだけの**証拠**があります



- ▶ 拉致監禁を裁判所が認定
- ▶ 監禁牧師が自白した
- ▶ 巧妙な監禁マニュアル
- ▶ 元全国弁連弁護士の証言 ▶▶▶▶▶

Read More

脱会屋グループによって「拉致監禁」が行われた“証拠”の数々

<https://kidnapping.jp/archives/evidence/summary>